

地協委員会宣言

わが国は、人口減少に伴う課題の克服や^{エーアイ} A I や^{アイオーティー} I o T などの第4次産業革命への対応など、未来への希望をつないでいくうえで重要な局面にある。互いに支え合い、希望を持って働き暮らせる社会となるために、連合が掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現がより一層求められている。

そのためには、賃金をはじめとする労働諸条件の底上げ・底支え、格差是正の継続的な取り組み、社会保障と税の一体改革の着実な推進、教育の機会均等や能力開発の強化などを通じて、雇用と暮らしの安全・安心を確かなものとする必要がある。

連合徳島と密に連動しながら、南部地協は、地域の先頭に立って、クラシノソコアゲ応援団！RENGO キャンペーンを継続展開していく。第4弾として追加した「アクション36」により、確実・適正な36協定の締結を図るとともに、長時間労働是正に向けて、経営者のための「働かせ方改革」ではなく、真に「働く者のための働き方改革」を実現するためには、法律の整備だけでなく、職場や地域での実践を促すことが不可欠である。

具体的には、2019春季生活闘争における賃金・労働条件の底上げ・格差是正への取り組み、日常的な各種労働相談への的確な対応の充実などを通じ、社会の共感と信頼を得る取り組みを力強く実践し発信していくとともに、政策・制度実現に向けた要請行動などに積極的に取り組んでいく。

連合徳島南部地域協議会は、第28回地協委員会において確認した運動方針のもと、地域に顔の見える運動、そしてすべての働く者から信頼される連合労働運動を推進し、新自由主義路線とは一線を画し、参加と連帯による支え合い・助け合い、社会的セーフティネットの構築・充実を基盤とし、その役割を持続可能なものにしつつ発展させていくとともに、連合運動の推進と社会的な行動力の強化、労働者福祉の充実につなげるため、労福協、労働金庫、全労済、さらには志を同じくする諸団体・組織との連携をはかる。

連合徳島に集う私たち南部地協は、運動方針のもと、一丸となってすべての働く者のための労働運動を力強く展開し、その社会的役割と価値を着実に次の時代につないでいく。

いまこそ、次の飛躍へ、確かな一歩を踏み出そう！

2018年12月14日
連合徳島南部地域協議会第28回地協委員会